

# 株式会社ジェイコムイースト 東関東局

## 放送番組審議会 議事録

2011 年度の放送番組審議会は 2012 年 7 月 18 日（水）に東関東局で開催された。

### <放送番組審議会委員>

#### ■ご出席（五十音順）

伊 東 晋 様	坂 詰 宮 子 様	庄 子 進 様
関 学 様	高 橋 修 司 様	田 口 恵 一 様
西 川 美 恵 子 様	平 井 克 己 様	

■事業者側から現況報告及び 放送法改正、J:COM チャンネルの報告があった。

### 【質疑応答・意見交換】

#### ■ハイビジョン化の時期について

（委員） 11ch はいつハイビジョン化される予定なのか。

（事業者） 10 月ごろにハイビジョン化される予定である。10ch と 11ch にそれぞれテレビショッピング系のチャンネルを含めて構成される見込みである。

#### ■「ちばこれ！」について

（委員） 「ちばこれ！」で長く住んでいる地域が取り上げられていて、新鮮な感覚で視聴することができた。取材先も良いところをとらえていた。主婦層は食べ物に興味がある。老舗にとらわれず、新しいお店を紹介していたので良かった。

#### ■番組へのタレント起用について

（委員） 自分はじっとして長時間テレビを見たり、夜遅くまでテレビを見る習慣がないが、J:COM チャンネルは番組制作に力を入れていることが分かった。視聴地域に階層をつけたり、デジタル化によってますます充実していくものと思う。若い年齢層には、番組にタレントを起用することで受けがよくなることから、騒いだりワイワイはしゃいだりするのもいいかもしれないが、もっと落ち着いて、しっとりとした案内の仕方をする番組があってもよいと思う。

■番組の放送時間帯と情報発信について

(委員) 11ch もデジタル化されるようになるとのことでうれしい。

毎日 20 時に「浦安市広報番組」が放送されている。その時間帯に柏市内を扱った番組が放送されればよい。放送時間帯を一考して欲しい。

防災情報の発信や行政との連携を取っているとのことにより、J:COM チャンネルが頼りになる存在となり心強い。これは加入促進のアピールにも繋がると思う。今後は電車の運行など、町単位の細かな情報やより身近な生の情報を発信して欲しい。

■機器の機能やサービスについて

(委員) 自分が使用している HDR は録画時間が 27 時間程度なので、もっと容量が多ければよい、朝夕は時間を見るため時計のかわりにテレビをつけていることが多い。

J:COM チャンネルでも時刻表示を大きく掲載して欲しい。

緊急地震速報サービスは役に立っている。

「国際交流協会」の活動として、柏市では外国人の携帯電話にメールで情報を配信している。J:COM でも取り入れてはどうか。

(事象者) HDR は機器の性能によるものなので、他の機器のご案内、ご相談をさせていただければと思う。緊急地震速報に関してお褒めをいただき感謝する。

■「快撮！⇒ちば・いばらき行」について

(委員) 家族が地震の情報に過敏になっている。緊急地震速報サービスがもっと普及すればよい。「快撮！⇒ちば・いばらき行」では、普段何気なく通っているお店の様子を分かりやすく伝えていてより身近に感じたが、ふざけたムードや店主の扱いには気を遣って欲しい。

■番組の内容について

(委員) 地域に密着することや地域からの情報発信はよいことである。事前に送られてきた映像にあった「柏の農家」、「救命講習会」、「柏レイソル」など、テレビの前に居ながらにして、現場に行ったかのように楽しめる内容であった。22 時台の番組、特に火曜日の「馳走百景」、木曜日の「旅情スケッチ」、金曜日の「まちの記憶」を楽しみにしているので、もっと制作に力を入れて頂きたい。

■高齢者を対象とした番組について

(委員) 民放はほとんど見ない。J:COM の多チャンネルサービスで、映画や動物の番組を見ることが多い。様々な情報はインターネットで得ている。今後は在宅時間の長い高齢者を対象とした番組作りをして欲しい。

■番組審議会の放送について

(委員) 昨年の番組審議会の模様を J:COM チャンネルで放送していたことを知らなかった。  
(事業者) 昨年の模様は 8 月の「ちばこれ！」で放送した。周知や配慮が足りなかったことをお詫びしたい。

■医療の情報番組について

(委員) 以前、医療関連の施設紹介の番組企画があったと記憶している。うまく情報を集めて緊急搬送時に役立たせるようにできればよい。  
(事業者) J:COM チャンネルには現在医療関連の番組はないが、インタラク TV サービスの中に行政や警察、消防の情報があつた。きちんと情報を更新していく必要がある。医療関連は優先順位が高いと思う。番組の実現に向けて何が必要かアイデアを出し合っていきたい。生活に必要な情報を伝えること、例えば電気の供給状況や近隣のスーパーマーケットのチラシの比較なども、ひとつひとつ取り組んでいきたい。

■番組内容について

(委員) 番組制作には手間とお金がかかり、それなりの投資が必要だと承知している。WOWOW が独自の番組を作っているように、加入者への利益還元という視点で、加入しないと視聴できないようなメジャーな番組があればよい。今は地上波のマネをしているような感じなので、BS 放送を参考にして、人が出演しなくても落ち着いた作りの番組を期待している。

以上